

第2次環境基本計画 環境プロジェクトごとの平成29年度取組概要

資料1

環境目標像:水環境のまちニセコ

環境プロジェクト				住民	行政	その他	平成29年度実績
1 森と水の環境を守る取組	水源地と地下水の保全	1 水道水源保護条例に基づく水源地の保全	水源地の地権者等への理解と協力を求めます。		○		・道条例に基づく土地所有者の移転について、事前届出の必要のない移転情報の更新を行った。
			条例の充実に向けて検討します。		○		・許可申請案件なし。
		2 地下水保全条例に基づく地下水の保全	規制対象井戸使用・予定者に対する理解と協力を求めます。		○		・ホームページによる条例の周知 ・窓口での問い合わせ対応
			地下水の利用状況の把握に努めます。		○		・井戸設置者からの使用量の把握
			工事等による地下水脈への影響が出ないように関係機関に要請活動を行います。	○	○		
			条例の充実に向けて検討します。		○		
		3 地域住民等による水道水源地に関する情報の共有	水源地見学会やクリーンアップ作戦等により情報の共有を図ります。	○			・水環境に関する視察対応
	水辺の環境と生態系の保護・保全	1 尻別川流域町村による尻別川の自然環境を守る広域的な活動への積極的な参加	統一条例連絡協議会の活動を住民に周知します。		○		・尻別川連絡協議会ニュースの住民周知
			統一条例連絡協議会と住民の意見・活動の交流の場を運営します。		○		
			尻別川の水質保全、野生生物の生息状況等の調査や生態系の保護・保全を広域で統一的行います。		○		・後志地域生物多様性協議会(事務局:黒松内町)への参画
		2 河畔等水辺環境の生物調査と観察会の実施	真狩川下流域やカシュンベツ川有島記念館周辺等、河川環境と人間の生産活動の関わりが感じられる場所を選定して、親水活動の多様なプログラムをモデル的に実践します。	○	○		・水生昆虫観察会を2回開催
			かつての澱粉工場跡や近年のマイクロ水力発電設置場所等、河川と人間の関わりを学び体験する場所の設定とプログラムをつくります。	○	○		・マイクロ水力発電機の一般貸出し(2件継続)
			親水活動を指導できる人材を発掘し、「環境マイスター」として活躍できる仕組みをつくります。	○	○		
			地元学等の手法により、地域資源に根ざした体験プログラムを実践します。		○		
		3 河畔林や魚付き林の保全・回復	尻別川統一条例連絡協議会が流域全体として取り組む事業として提案し、自主的に実践していきます。	○	○		
		4 生物多様性のシンボルとしてイトウを守る	小学校におけるイトウの稚魚放流等、校外スクールを推進します。		○		
			イトウを守ることに実効性をもたらす新たな広域的な仕組みをつくります。	○	○		
			イトウの産卵・ふ化の適地選定と、保護活動を行う民間団体の活動に参加し支援します。	○	○		・有島ポンド(イトウ飼育池)の維持管理(オビラメの会主催)
		5 地域に存在する外来種については、これ以上の侵入を防ぐ方法について検討する	在来種と外来種の実態観察会を開催し、外来種のペット等なるべく飼育しないよう、また外来種ペットの飼い方に関する啓発を行います。	○	○		
			外来種の野生動物等による農業被害の実態を調べ、その駆除等の対策を進めます。	○	○		
		6 本来の河川生態系を回復できるよう、河川の人工工作物を可能な限り自然に近い状態にする	統一条例連絡協議会として関係機関に働きかけるよう、積極的に活動します。	○	○		・有島ポンド(イトウ飼育池)の維持管理(オビラメの会主催)
		7 河川等の水辺環境やその流域全体の自然景観を保全する	水辺環境や流域全体について、景観条例に基づく景観保全に取組みます。		○		・景観条例の運用 開発事業16件、屋外看板5件
			町内で保全すべきと思われる景観について、住民参加により選出し、保全に向けた取組について検討します。	○	○		・ふるさと眺望点(双子のさくらんぼの木)樹勢回復存続事業
	水質の保全	1 尻別川とその支流の水質向上を図る	水質悪化の実態把握と改善方法、防止に向けた活動を行います。		○		・河川清掃活動(蘭越町・しりべつリバーネット)
		2 合併処理浄化槽等の排水処理施設の普及に向けた支援を継続	導入促進に向けた個別啓発を進めます。		○		・合併処理浄化槽の設置52件(うち、町補助金利用13件)
			導入促進に向けた新たな支援策について検討します。		○		
			大規模な営業用施設等の排水水質規制を検討します。		○		
			洗剤等による汚染や浄化槽への影響等の勉強会を開催します。	○	○		
			排水の水質や排水先について、基準に即して管理を行います。	○		事業者	
		3 バイオトイレ等環境調和型処理システムの導入促進	様々なタイプの処理システムについての情報収集と比較検討を行います。		○		
		4 河畔へのごみ投棄の防止	農業者、釣り人等への啓発を強化します。	○	○	事業者	
			河川管理者や住民による巡回と監視活動を行います。	○	○		
	河川の多様性を図る	1 河川の利用状況に関する情報共有の仕組みづくりを進める	河川に関わる様々な主体と尻別川統一条例連絡協議会の定期的な情報交換等により連携活動を行います。	○	○		
		2 河川の利用についてのルールづくりを進める	民間団体や各種河川利用主体による自主的なルールづくりの促進と、行政による支援を進めます。	○	○		

		環境プロジェクト	住民	行政	その他	平成29年度実績
2 資源やエネルギー	4 仕組 み つ く り に つ い て 調 査	3 灌漑溝や農業用排水路の水質保全や親水性の確保等に向けたルールづくり	○	○		・有島謝恩会による有島灌漑溝の草刈清掃活動（土香る会参加）
		4 水環境に関わり活動している民間団体を支援する		○		・オビラメの会へ有島ポンド管理運営費の補助を行った
				○		
	5 森 林 環 境 の 保 全 ・ 育 成	1 天然林を守り育てる	○			
			○			
		2 水源地周辺の森林を守り育てる	○			
		3 人工林の育林を充実する	○	○		
				○		・ニセコ町森林整備計画の進行
				○		
			○	○	所有者	
		4 里山（身近な自然）を育成する	○			・ニセコ環境評価の会が有島地区里山の保全に係るフォローアップ活動を実施
			○			
			○		所有者	・カタクリの丘を保全する会が、有島地区の個人敷地内で草刈、看板設置等を行った
		5 間伐材等木質バイオマスの利活用を進める		○		
		6 温室効果ガス（二酸化炭素）を吸収する森林を植え守り育てる	○	○	事業者	
		7 保全すべき森林等を含む総合的な土地利用計画を策定検討する	○	○		・カタクリの丘を保全する会が、有島地区の個人敷地内で草刈、看板設置等を行った
				○		
2 資源やエネルギー	1 環 境 と 調 和 し た 安 全 ・ 安 心 な 農 産 物 の 生 産	1 土づくりと地域循環型クリーン農業の推進		○		
				○	事業者	・土壌診断事業補助（1/2補助）
			○	○	事業者	
		2 クリーン農産物の生産と流通促進		○	事業者	
				○	事業者	・普及センターとの連携
		3 人と環境にやさしい農産物の地産地消を推進する	○	○	事業者等	・ニセコビュウプラザ直売会協同組合設置（H25.5.17）
			○	○	事業者	
			○	○	事業者	
		4 休耕地、耕作放棄地等を環境調和型の市民農園として活用検討する		○		・農地流動化支援事業、農地利用集積事業、国営農地基盤整備事業の実施継続
				○	所有者	
				○		
	2 自 然 エ ネ ル ギ ー の 削 減 と 温 室 効 果 ガ ス	1 自然エネルギーの導入拡大に向けて多様な方式について検討を進める	○	○	事業者	・民間事業者による地熱理解促進の勉強会に参画
			○	○	事業者	・公共10施設での新電力契約継続
		2 自然エネルギー研究会等の活動を支援	○	○		
		3 公共施設等を中心に自然エネルギーの導入を進める		○		・町民センター地中熱ヒートポンプ導入効果の情報収集
		4 民間施設への自然エネルギー導入の促進	○	○	事業者	・北海道の地熱・温泉熱アドバイザー制度の活用。 ・観光事業者向け省エネ・環境勉強会を2回開催 ・道の駅やペンションなど小規模事業所4施設に対して、簡易省エネ診断を行い、結果を報告。
		5 スマートコミュニティの構想について研究と検討を深める		○		

環境プロジェクト				住民	行政	その他	平成29年度実績		
ギ―を大切に使う取組	3	省資源・省エネルギーの取組による温室効果ガスの削減	1	リユース、リサイクル、リデュースについて啓発を行います。		○		・町広報誌の「クリーンステーションコーナー」にて啓発	
				省資源・省エネルギーに関する多様な知恵や工夫の情報の蓄積と情報発信を行います。		○			
				“もったいない”精神を文化活動として楽しむ住民活動等を促進・支援します。	○	○			
				DIY等リサイクルに関する啓発を行います。		○			
		2	省資源・省エネルギー型の生活への切り替え	エコカーへの更新を進めます。	○	○	事業者		
				一般住宅の省エネ改修補助を実施します。		○		・住宅省エネルギー改修促進補助金	
				デマンドバス等による公共交通網の拡大展開を進めます。		○		・デマンドバスの運行	
				鉄道による大量輸送機関の活用を進めます。	○	○	事業者		
	4	ゴミの分別と資源化	1	ごみの分別が徹底できるよう周知を図る		○		・町ホームページ、広報誌でごみの分別等を周知	
						○			
			2	ごみの排出量の低減に向けた取組を行う	ごみ排出量増加傾向の背景分析を行います。		○		・もっとしりたい今年の仕事でごみ処理に係る経費及び処理量を掲載している
					ごみの排出量削減に向けた啓発を強化します。		○		・町広報誌の「クリーンステーションコーナー」にて啓発
					グリーン購入に関する情報提供と実践を進めます。	○	○	事業者	
			3	ごみの行方についての情報を共有する	ごみ処理や再分別のリサイクル施設等の見学会を実施します。		○		ニセコ高校観光リゾートコースの環境学習エコツアーで塚越産業のごみ分別の現場の見学を行った
					生ごみの自家堆肥化を実践しているケースについては、野生動物対策を啓発します。		○		
					堆肥センターで作られる堆肥の消費拡大を進めます。	○	○	事業者	
			4	ごみ処理に関する環境負荷等の情報を共有する		○			
			5	河畔や森林等見えない場所への不法投棄を防ぐ	水辺における農薬や化学肥料の容器の不法投棄防止に向けた啓発活動を強化します。		○		
					周辺住民からの通報、環境美化巡回、クリーンアップ作戦の実施等による不法投棄の防止・抑制を図ります。		○		・役場職員による環境美化巡視及びクリーン作戦を実施
					悪質なケースに関しては、監視カメラの設置検討や警察への通報を行います。		○		・不法投棄について警察への相談

平成29年度ニセコ町の環境に関する主な取組

○環境保全

事業名	内容	担当係	予算額(千円)	支出済額(千円)	備考(平成30年度以降の予定等)
水生昆虫観察会「川をみてみよう」	小学1～6年生(親、兄弟含む)を対象とした水生昆虫観察会。FFニセコ川を見る会委託事業。H29.7.9と8.3に実施。8.3は後志総合振興局と共催。講師: 斉藤和範氏(旭川大学地域研究所特別研究員)。	企画環境課環境モデル都市推進係	99	99	継続実施。
水道水源保護条例に基づく許可状況	0件		0	0	
地下水保全条例に基づく許可状況	0件		0	0	
後志地域生物多様性協議会	協議会(事務局黒松内町)への参画。		11	11	
リサイクルペーパーの使用	古紙100%のリサイクルペーパーを原則、すべての事務用紙に使用、事務封筒にも再生紙を使用(右記予算額は、財政係予算計上分のみ)	総務課財政係	2,494	1,752	取組みの継続
グリーン購入の推進	予算編成方針において、備品、トイレトペーパー等の消耗品についても、環境に配慮された製品を導入を指示		0	0	取組みの継続
ニセコ山系クリーン作戦	ニセコ山系観光連絡協議会主催 6月30日開催 ニセコ町分参加者3名	商工観光課観光戦略推進係	0	0	継続実施する
環境保全型農業直接支援対策交付金事業	有機JASや特認栽培等を実施している農業者に対し農業の環境負荷を低減させている面積に対して助成金の交付の実施。国1/2道1/4町1/4	農政課農政係	311	311	継続 327a*800円
ニセコ町米クリーン米生産推進支援事業	うるち米を作付している農業者でイエスクリーン農業を実践した人に対し環境負荷を低減させている面積に対して助成金の交付。120円/a+195円×出荷俵数		3,501	3,501	継続 Yes Clean! 米280ha×4000円 低タンパク米 8,300俵×200円 酒米 1100俵×200円
ニセコ町クリーン作戦	町内ぐるみ清掃月間 5/1～5/31、10/1～31 春のクリーン作戦 4/25実施、70名参加 秋のクリーン作戦 10/4雨天中止	町民生活課生活環境係	34	8	継続実施
尻別川水系流域水質調査	町内指定地区2箇所(羊蹄カントリークラブ、ニセコビレッジゴルフ場) 調査主体: 南後志漁業協同組合長会、尻別川環境保全対策協議会。		0	0	経費は漁協・対策協で負担
景観条例に基づく申請件数	開発事業16件、屋外広告物5件	建設課都市計画係	0	0	

○その他省エネ・CO2削減など

事業名	内容	担当課	予算額(千円)	支出済額(千円)	備考
エネルギー構造高度化・転換理解促進事業	(1)環境審議会資料作成 ・CO2排出量及び削減量の算定→環境モデル都市のフォローアップ資料として内閣府に提出。2015年度は2014年度比で1000t増加したが、一人当たりでは0.22t/人減少。 ・第2次アクションプラン(H31～35年度)にむけた事例収集を行った。ニュージーランド等で事例はあるが、ニセコ町にふさわしい方法はさらに検討が必要。	企画環境課環境モデル都市推進係	別紙参照	別紙参照	
	(2)公共施設への再エネ等設備導入検討 ・役場庁舎建替えに伴う再エネ等設備の導入検討を行った結果、2021年度から運用開始する役場庁舎はZEB Ready(基準一次エネルギー消費量50%以上75%未満の一次エネルギー消費量削減に適合した建物)とし、地中熱ヒートポンプ、太陽光発電、雪氷熱利用等を組み合わせて2030年度に向けてnearly ZEB、ZEBを実現していくロードマップを作成。				
	(3)観光分野での再エネ等への推進 ・エネルギー講座を2回(延参加者14名)開催し、エネ診断後の取組状況についてヒアリングを行い、成果、課題、改善点をまとめ事業者間で共有、4事業者エネ診断結果の共有と再エネ等導入にむけて活用可能な補助事業の紹介を行った。 ・綺羅乃湯エネルギー診断現場見学会(参加者18名)では、省エネ診断の現場を参加者全員で見学しながら、省エネのポイント、診断方法について説明を行った。				
	(4)エネルギー転換分野での取組み ・新電力会社に関わる8自治体へのアンケート調査、みやま市、鳥取市、小国町への視察を通して人口規模の小さいニセコ町であってもいくつかの条件をクリアすれば可能性があることがわかった。 ・今後も有能なパートナーの獲得含めた情報収集、ネットワーク作りを継続する。				
	(5)草の根的な取組み ・エコナイトカフェ(参加者延100名)・フットパスイベント(参加者延261名)、成果報告会(参加者28名)を通じて町の再エネ等のPR・理解促進が図られた。				
事業名	内容	担当係	予算額(千円)	支出済額(千円)	備考(平成30年度以降の予定等)

夏季及び冬季の節電対策	7月～9月及び12月～3月に国の要請に基づき実施。数値目標なし。	企画環境課環境モデル都市推進係	0	0	
地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	ニセコ町が行う事務事業から排出されるCO2について、本計画に基づき排出量の調査を行った。		0	0	役場庁舎等公共施設のCO2排出量 1,312,097kg-CO2/年 公共施設の平成22年度対比2.3%の減 (平成28年度比で△24,474t-CO2、8.3%の減)
地熱理解促進事業	ニセコ町・蘭越町・北電総合設計の3者が経済産業省「地熱開発理解促進関連事業支援補助金」を活用し、温泉事業者、自然保護団体、観光協会など幅広い地元関係者から構成される協議会を立ち上げ、地熱資源や地熱発電の基礎についての講演会及び事例視察を実施。		0	0	
複合機の省エネ利用	環境配慮機器の導入、出力の際の両面印刷や複数ページまとめて印刷、スキャン活用によるペーパーレス化の推奨、ミスプリント防止対策、機器の省エネ設定	総務課財政係	0	0	取組みの継続、更なる無駄な紙出力の抑制推奨
事務用品の再利用	事務用品再利用の推奨		0	0	取組みの継続
住宅省エネルギー改修促進補助金	一定の省エネ基準に対応する断熱改修工事への補助。上限30万円。	建設課建築係	1,500	0	継続実施。新規に「環境負荷低減モデル集合住宅整備促進事業」を実施。
街路灯LED化	町道運動公園通に新規LED街路灯を1基設置(町所有)	町民生活課町民生活係	162	152	2基設置予定
	町内会が新規に設置するLED街路灯に対し75%補助(3基)		243	217	3基分を予算計上
コミセンの浄化槽ブロワーを省エネタイプへ更新	福井地域コミュニティセンターの浄化槽送風機取替修繕		134	134	
コミセンの冷蔵庫の更新	近藤・福井・曽我地域コミュニティセンターの冷蔵庫取替		534	534	

別紙1 経費の内訳

経費の区分		予算額	決算額	備考
講師謝金		200,000	200,000	成果報告会講師謝礼
旅費				
職員旅費		531,680	647,600	職員新電力先進地視察（鳥取県鳥取市、福岡県みやま市、熊本県小国町）
自動車借上料		0	27,000	レンタカー代
燃料費		0	2,476	ガソリン代
小計		531,680	677,076	
会議費				
環境審議委員報酬		108,900	0	町独自の予算から支出。
環境審議委員費用弁償		27,360	0	
環境審議会お茶代		4,680	0	
小計		140,940	0	
広報費				
成果報告会チラシ等印刷		115,060	91,584	環境モデル都市パンフレット 成果報告会チラシ
チラシ新聞折込手数料		12,000	10,882	新聞折込手数料2回
小計		127,060	102,466	
事業費		999,680	979,542	
委託費		18,997,200	18,997,200	
合 計		19,996,880	19,976,742	